

空間的認知を利用した情報ストアシステムの開発

— 手を伸ばした方向に情報がある —

クリエイター:河部 恒

• 開発の背景、目的

現在のパーソナルコンピュータや携帯型情報デバイスでは、目的の情報にアクセスするために大量のアイコンの中から探したり、深いメニュー階層をたどらなければならない。この問題を解決し、より直感的にアクセスするために、人間の持つ方向感覚や位置感覚といった空間的認知を利用するシステムを開発した。

• 主要な機能、特徴

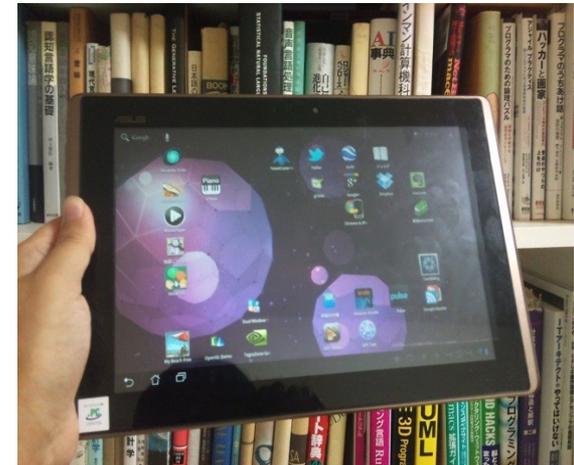


書齋



そのまま
持ち歩く

置きたい方向に情報をおくことが出来る。
情報のありかを方向で覚える。



システム構成: タブレットPC (Android 3.1)、地磁気センサー、ジャイロセンサー